



かがやく麻生中!

令和8年1月30日発行 第55号
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3
電話:0299-80-8070



自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

～英語教育AI活用推進事業に係るモデル授業公開～

1月29日(木)に「第3回英語教育AI活用推進事業に係るモデル校公開授業」を実施しました。

今回は、茨城県鹿行教育事務所、行方市教育委員会より英語科の指導主事に来校いただき、本事業の総括としての授業公開をしました。

授業は、ほぼオールイングリッシュで進みました。生徒は話す活動と書く活動を一体的に行い、より説得力のある文章を英語で書くことができました。集中力は最後まで途切れることなく、学び向かう姿は素晴らしかったです。英作文が苦手な生徒もスクールAIを活用し書く活動に取り組んでいました。英語でディベートをする活動をとおし、生徒は課題解決に向け、解決方法を自己選択し表現内容を友だちと共有しながら、よりよい表現、説得力のある表現方法にチャレンジしていました。NICE!でした 2年生



～全日本中学校技術・家庭科研究会 第25回 全国中学生創造ものづくり教育フェア 生徒作品コンクール部門への参加

本校3学年生徒が、家庭科で製作したバックが見事茨城県1位(県知事賞)を獲得し、東京都において実施される標記部門に出品されることとなりました。

本生徒は精練されたデザインと丁寧な裁縫によって、アイデア溢れるバックを製作しました。デザイン性と機能性を持ち合わせた素晴らしい作品が全国大会へ出品されることについて、敬意を表するとともに麻生中学校関係者として誇りに思います。



【授業の題材名】

生活を豊かにするって何だろう ～布を用いた製作～

【授業における生活の中から見いだした問題】

捨てられた衣服でいっぱいになっている南米チリのVTRを見て、衝撃を感じました。自分の生活を振り返ってみると、よく考えずに衣服を着用し、簡単に処分していて、その先にある環境や社会にどのような影響があるかなどを考えていませんでした。私は5人兄弟の長女です。いつも新しい衣服を着用できること、改めて購入してくれる両親の思いも大切にしなければと思いました。そして、授業で学んだミシン縫いやスナップ付けなども生活に生かしたいです。

【設定した課題】

着用していない衣服を、どのようにすれば上手に活用できるだろうか～大切な家族★成長を見守ってくれた両親と茨城の旅へ～

【作品名】

いばらき探けんバッグ

～地域の方からいただきました ありがとうございます。～

保護者や地域の方から家庭科等の作品作りの材料となるフェルト等、椿、ロウバイ、クリスマスローズをいただきました。教育活動に活用させていただきます。

たいへんありがとうございました。

